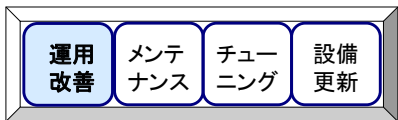


# 『照明』編



## こまめな消灯

○ 使用していないエリア(従業員が不在など)は消灯することで節電できます。

### 試算例

9時～20時の間、こまめな消灯を実施すると...

■ 節電効果 : **節電効果 1万円/年** 【高圧電力S単価を適用】  
**節電電力 約 1.3kW**  
**節電電力量 約 700kWh**

■ 対策内容 : こまめな消灯

■ 計算式 : 節電電力(kW) = 消費電力  
節電電力量(kWh) = 節電電力 × 対象時間 × 対象日数

(試算条件)

消費電力: 1.3kW  
{(休憩室: 蛍光灯32W × 17台) + (書庫: 蛍光灯32W × 8台) + (資材庫: 蛍光灯32W × 16台)}  
対象時間: 2時間/日(仮定)  
対象日数: 250日/年

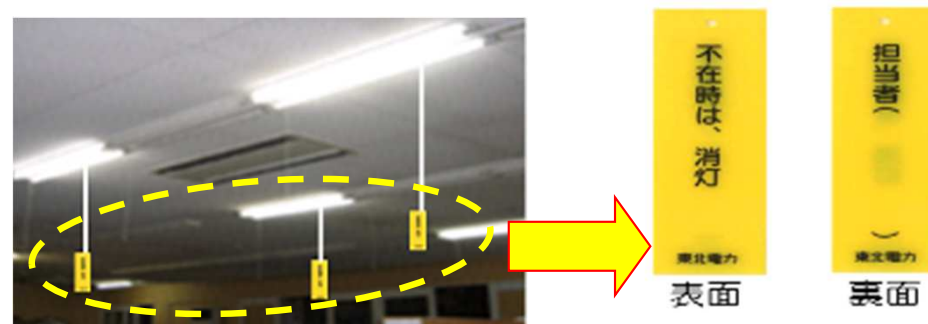
### ポイント

- 従業員が不在になる際はこまめに消灯するようにスイッチに注意喚起を促す工夫も大切です。
- 昼休みなどは完全消灯することで、更に節電となります。

### 参考



照明スイッチ色分けシール



照明プルスイッチ用タグ札  
こまめな消灯へ向けた啓発活動事例

注) 本内容はお客さまの運用状況等によって異なる場合がございます